

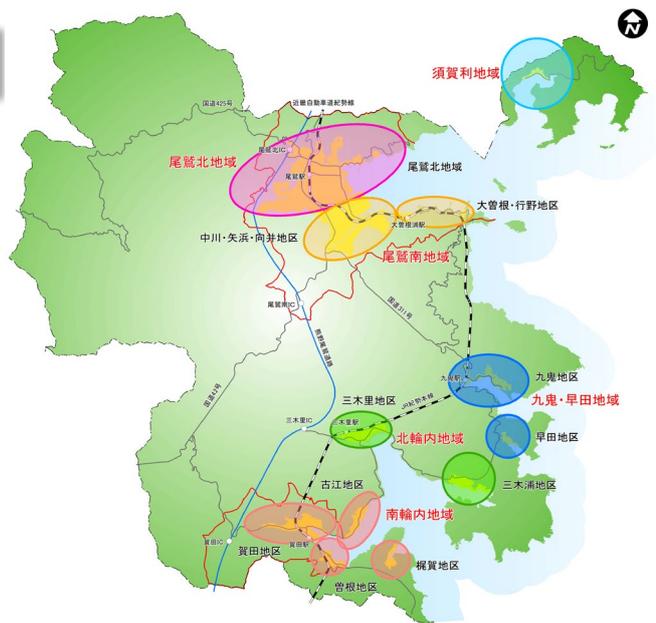
第3章 地域別構想

◆ 地域別構想策定の目的

本市の都市づくりの理念の実現に向けて、多様な個性をもつ各地域が力を合わせながら、互いに連携して地域づくりを進めることが求められており、市民参加による地域別構想検討会などにおいて、地域の特性や課題を抽出し、これらに対応する地域（まち）の将来像、地域のまちづくり方針（プロジェクトの方向）を示す地域別構想を策定します。

◆ 地域区分の設定

地域区分は、各地域の状況をふまえ、集落等の地区の特性を活かしたより詳細な構想を策定するため、尾鷲南地域、九鬼・早田地域、北輪内地域及び南輪内地域については、地区別の区分を行います。



◆ 地域別構想の構成

地域別構想は地域の概況を整理し、それをふまえ、「地域（まち）の将来像」を定め、その実現のための「地域のまちづくり方針」を「まちづくりの柱」に分類し、その具体的な取組を「プロジェクトの方向」として定めています。

地域別構想における「地域のまちづくりの方針」、「プロジェクトの方向」は、各地域の特性等により、各地域において重点的に取り組むものであり、全体構想に示された「将来都市像：都市づくりの理念と目標」、「都市づくりの方針」、「土地利用の方針」及び「都市施設整備の方針」の取組は、全ての地域に関わります。

全体構想										
将来都市像：都市づくりの理念と目標										
都市づくりの方針										
土地利用の方針					都市施設整備の方針					
各地域の地域別構想										
地域の現況										
地域（まち）の将来像										
地域のみちづくり方針										
◆まちづくりの柱										
・プロジェクトの方向										
向	向	向	向	向	向	向	向	向	向	向
◆まちづくりの柱										
・プロジェクトの方向										
向	向	向	向	向	向	向	向	向	向	向

◆ 尾鷲北地域のまちづくりの方針

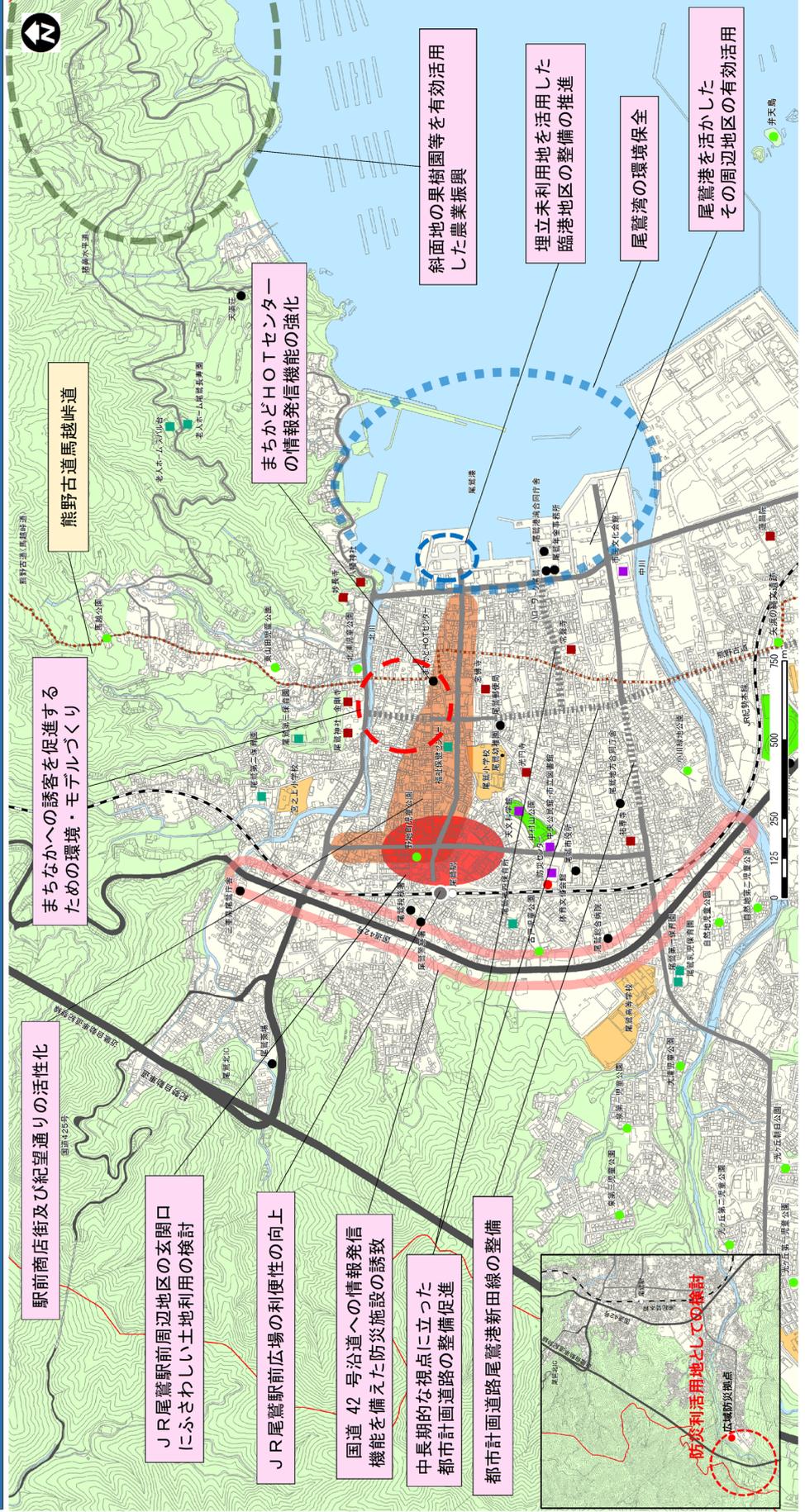
【令和2年】 人口：11,835人 世帯数：6,080世帯 高齢者率：39.0%

地域（まち）の将来像 紀勢自動車道、熊野尾鷲道路の開通に対応した東紀州の広域拠点として、また尾鷲市の中心拠点として快適に暮らせるまちづくり

地域づくりの方針

柱1	紀勢自動車道、熊野尾鷲道路を活かした、情報発信、広域防災拠点施設づくり	柱2	尾鷲市の玄関口のJ R尾鷲駅前周辺及び中心市街地の活性化
柱3	都市計画道路の整備や港湾施設などの活用	柱4	世界遺産・熊野古道沿道の景観を活かした、まちなか観光の推進
柱5	地域産業の有効活用の推進		

プロジェクトの方向



◆ 尾鷲南地域 ○ 中川・矢浜・向井地区 の まちづくりの方針 【令和2年】 人口：2,338人 世帯数：1,205世帯 高齢者率：36.4%

地域（まち）の将来像 地域産業の振興とおわせSEAモデル事業による快適に暮らせるまちづくり

地域づくりの方針

柱1	おわせSEAモデル事業を中心とした観光交流によるネットワークづくり	柱2	遊休地等を活用した産業振興やまちの活性化の推進
柱3	都市計画道路や公共施設の計画的な整備によるまちづくりの推進	柱4	豊かな自然環境の保全と維持管理

プロジェクトの方向

